

13
1961
13



十四領城腰之内

し
し
けい
せい
し
ち
ち

きり



1961
13

自序

自序

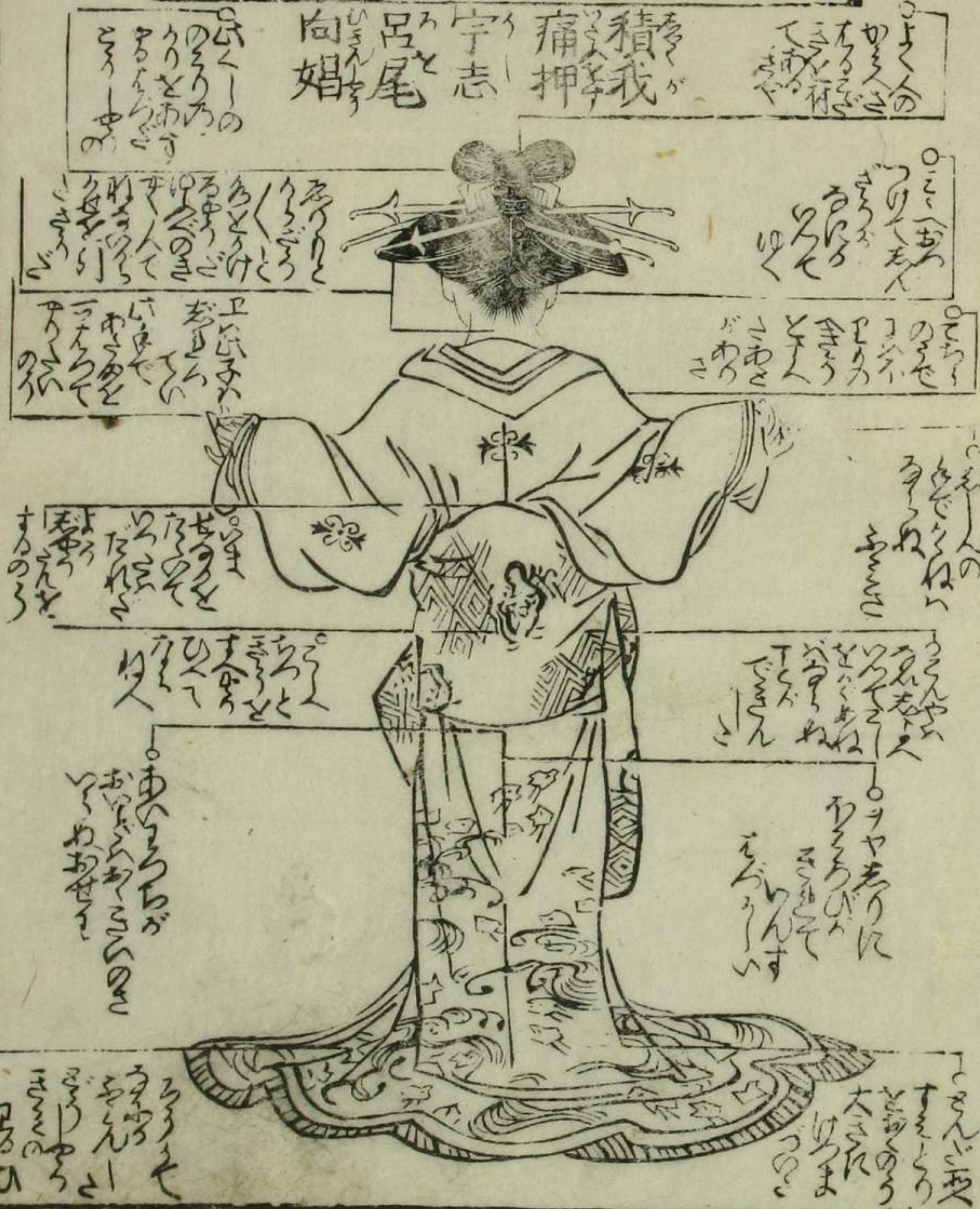
腹に肝の父母あり。熱飲の腎六水とあり。凡則バ
頭で進れ。脾胃の虚室をさぐる。十四傾情此處ホ
乗る。子の何る奴よ。是と何る。等用。再洗る。手は
羊。てい。足の。等用。三重の灸。手。爰。ホ。ある。大妙傾定
の。陰。大。淫。婦。子。の。絡。る。釘。の。彩。足。の。絡。る。大。生。醉。ま。れ
小便。病。目。ぬ。り。足。の。大。用。を。保。重。さ。る。経。る。経。と。浮。雲。
イ。や。ら。ら。と。進。止。と。何。と。あ。る。筆。と。あ。る。と。ホ。云

癸丑版

芝全文



後向尻抱者誤圖



十四

真向成嘘言吐圖





おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ



おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ

心
之
蔵

おんやの
かしの
りんを
おちあ
これい
わんも
なつ



ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの

ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの

ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの



ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの

ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの

ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの
ゆめをうのぶらひと
つらうらひのくもとの
まうらうらうとまの
つらうらうとまの

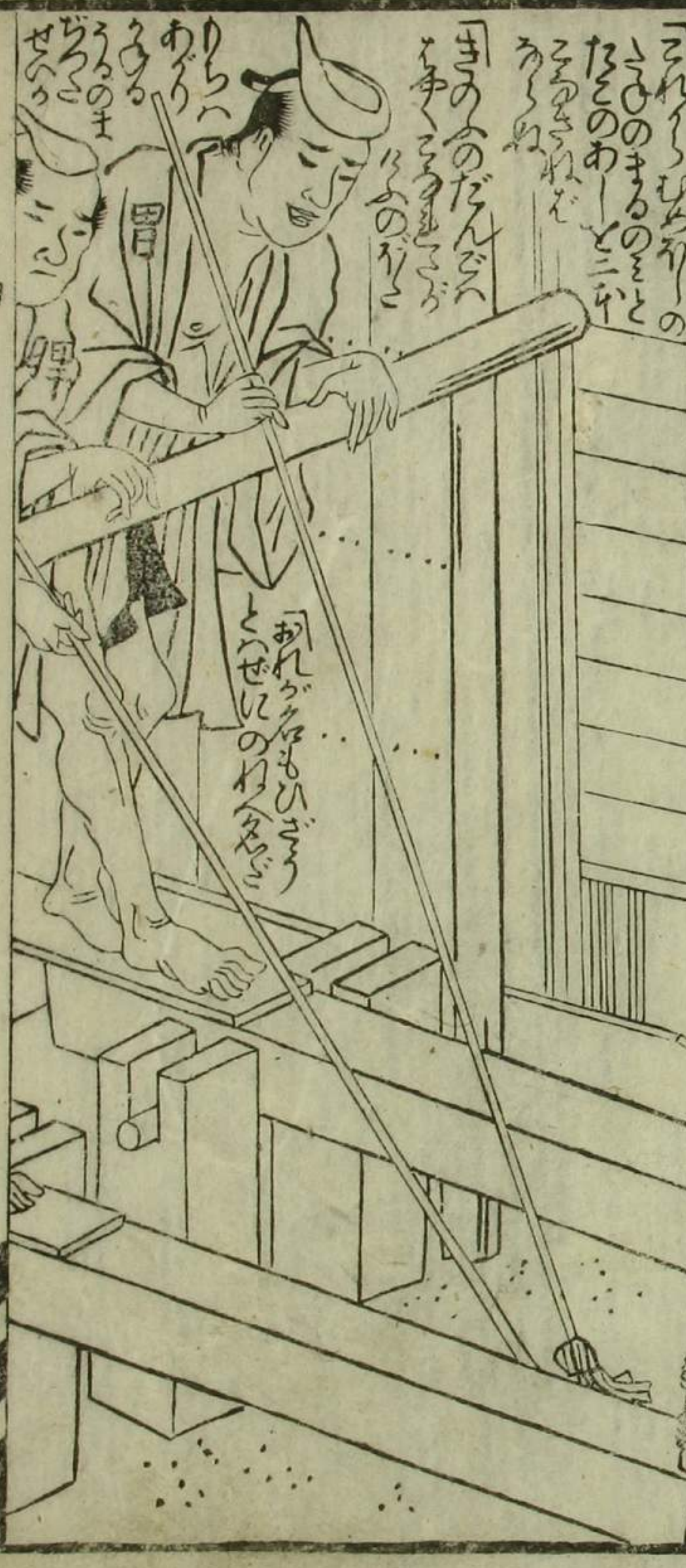
きて肺のさうのつばい脾のさう
 のりこおんさうのちさうしてさうり
 されと脾のさうと胃のさう
 ニラのちさうとひいさう脾ハ切
 のちさうとさうさう胃さうとさ
 うゆさうとさうさうさうのさうとさ
 こんてさうさうさうさうのさう
 のさうのさうのさうのさうのさう
 丁さうさうのさうのさうのさう
 さんさうのさうのさうのさう
 けさうのさうのさうのさう
 とさうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう



きて肺のさうのつばい脾のさう
 のりこおんさうのちさうしてさうり
 されと脾のさうと胃のさう
 ニラのちさうとひいさう脾ハ切
 のちさうとさうさう胃さうとさ
 うゆさうとさうさうさうのさうとさ
 こんてさうさうさうさうのさう
 のさうのさうのさうのさうのさう
 丁さうさうのさうのさうのさう
 さんさうのさうのさうのさう
 けさうのさうのさうのさう
 とさうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう



きて肺のさうのつばい脾のさう
 のりこおんさうのちさうしてさうり
 されと脾のさうと胃のさう
 ニラのちさうとひいさう脾ハ切
 のちさうとさうさう胃さうとさ
 うゆさうとさうさうさうのさうとさ
 こんてさうさうさうさうのさう
 のさうのさうのさうのさうのさう
 丁さうさうのさうのさうのさう
 さんさうのさうのさうのさう
 けさうのさうのさうのさう
 とさうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう
 さうのさうのさうのさう





十四経情その任脈のへんろはらへて
 んごのでんぐでさけ紙のんでも
 大い智脈のほく事あり
 いもんやせんまんのちりてや
 さいのころりののんり
 おまもるあひひさふ
 してはしひさくま
 んのあふくろとや
 まのあひひのあひ
 してあひのつとあひ
 うらのせんんごら
 ゐらのさなでもさ
 どうあひさま
 あひあひあひあひ
 さんとあひあひ
 せんあひあひあひ
 んあひあひあひ
 んあひあひあひ
 んあひあひあひ



序子孫の思ひこ
 りてあひあひあひ
 あひあひあひ

芝全交戯作

大仕合... 打...

癸丑新板目録 仙鶴堂通油町 鶴屋喜右衛門

男山男
 白妙雪女 化霧見越松

山東京傳作
 化の世界系八段橋の上を
 かつとまをいはい已上

繪本將門一代記

北尾政美画 全部五冊

青 長初後編 白齋明神湖渡申 十四傾城腹之内 福徳果報兵衛傳

本 眞聖白濁 新板醫道中助六 阿部川拳

之 皋下旬出于曾我 龍都鱸鉢本

部 銘心夢揚柳一腰 登阪寶山道

三冊 増補 三冊
 三冊 三冊 三冊 三冊
 三冊 三冊 三冊 三冊

定海文庫

